

事務事業名 一時的保育事業

出力日：令和08年03月16日

キーコード：317

施策：	01	子育て支援の推進	財務コード	01030208-03-262
基本事業：	01	幼児教育・保育の充実	担当部	こども部
基本事業の成果指標	待機児童数（保育所） 待機児童数（放課後児童クラブ） 保育サービスの満足度		担当課	下見保育所
			担当係	下見保育所



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～	新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
・日頃保育所を利用していない市内に住む生後50日から就学前の乳幼児、及びその保護者。 （出産・介護などによる一時的な市内在住者を含む）		・保護者の就労や職業訓練、私的理由からのリフレッシュ、保育者の入院、出産、冠婚葬祭などの理由で家庭保育ができない時に有料の保育サービスとして一時的に預かり保育を行う。 登録制、事前予約が必要。 【利用料金】 3歳未満児：一日2500円 半日1300円 3歳以上児：一日1800円 半日1000円 【時間】平日 7:00～18:00 土曜 7:00～17:00 【手続】 申請書提出 指定病院での健康診断 面接 アレルギーの子は要診断書				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）						
・保護者の様々な需要に応じた保育サービスを提供することにより、保護者の育児に伴う心理的、身体的負担の解消を図ります。そして人権意識の向上を図ります。						

4. 成果（簡易評価は未記入）								
成果指標名称	単位	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	目標
		実績	実績	当初	要求	計画	計画	
・一時保育年間登録者数	人	58	51					
・一時保育年間利用総数	人	1,260	1,226					

5. コスト								
事業費	計	千円	5,710	7,762	12,120	12,875		
	国	千円	1,089	1,107	1,107	1,156		
	県	千円			0	0		
	地方債	千円			0	0		
	その他	千円	2,703	2,619	2,640	2,640		
	一般	千円	1,918	4,036	8,373	9,079		
正職員人工数	人工		0					
正職員人件費	千円		0					
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円		5,710	7,762	12,120	12,875		

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）								
あがっている  どちらかといえばあがっている  あがっていない（停滞・低下）	・登録者数はほぼ変わらなくなってきているが、きょうだい児出産後などのリフレッシュ目的での利用が増えてきている。 ・3歳未満児（0～2歳児）の利用者が多い。 ・幼稚園との併用で利用する2歳児が増えてきている。 ・育児に不安感を抱えていたり、悩みを抱えている保護者支援としての役割も担っている。							

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）								
対象動向	維持	類似事業	あり	類似事業として、一時預かり事業はシルバー人材センターやその他の認可外保育施設で実施している。 R8年度より『だれでも通園制度』の実施予定。 保育園が新設されたり、近隣の幼稚園の入園年齢が変化している。 保護者の育児に対する不安感や子育てに関する悩み相談など、保護者支援の役割が多くなっている。				
手段効率化余地	あり	コスト削減余地	なし					
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地あり					
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし					
成果向上余地	大きい							

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）								

事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）		備考・特記事項 or 進行管理欄						
・家族の形態が変化し、核家族が増加。身近に育児相談ができる人がいない、子どもを預けて外出ができない等、子育て環境が悪化している。 ・保育所を利用していない子育て家庭への保育サービスとして定着。定期的な利用者も多い。		特になし						